

第2号  
(通巻23号)



# 賀茂県主だより

一般財団法人 賀茂県主同族会  
〒603-8047  
京都市北区上賀茂本山町339  
賀茂別雷神社内

HP<http://www.kamoagatanushi.or.jp/>

発行人 岡本清孝

編集人 岡本清孝

～今号の目次～ P.1:「敬祖会報告 遷宮に備え」 P.2:「新入会の説明」 P.3:系図のアーカイブ化  
P.4:理事会よりの報告 ※この会報は、上記URLサイトからカラーでご覧頂けます。

## 新法人移行後 初の敬祖会(祖先祭)開催す



昨年の行事は雨天が多かったが、この日は晴天に恵まれ多数の参加を頂きました 平成26年10月25日

この日の為に新役員は事前に準備を重ね、先輩理事の指導も宜しく、万端滞りなく式典を進めることが出来ました。

午前9時30分庁ノ屋に集合、本殿参拝を行い、本殿の修復作業状況を見学、記念撮影を済ませ、再び庁ノ屋に戻り、斎主入場を迎えて祭典が執り行われました。

引き続き田中宮司より挨拶があり、同族会の結束振りを称えられ、次世代への継承を望む等お話を頂き、更に

本殿の屋根を修復している状況を、是非お子様たちに見せて頂きたい。40年後の修復作業を、今度はお孫さんに見せて頂けるでしょう。と結ばれました。

祭典に続いて総会に当たる報告会に移り、岡本理事長より新法人への移行について説明、更に新規入会を頂く方法について市聡顕理事より説明があり、堀川理事より競馬保存会について説明があった。

新規入会についての説明は2面に掲出。

## 式年遷宮を迎える年となりました（敬祖会は11月に）

遷宮大祭がいよいよ本年(平成27年)10月中旬開催の運びとなりました。当然のことながら大祭の行事を中心に様々な催しが前後一週間は続くものと見ております、

この時期には例年敬祖会(祖先祭)を取り行って参りましたが、神社側としては特別な状況となるため、我が一般財団法人賀茂県主同族会は敬祖会を一か月繰り下げ、11月14日(土)に実施するよう、神社側と話し合いを致しております。

遷宮が無事執り行なわれる様、全員で協力致しましょう。

### 遷宮奉賛金 未納の方はお急ぎください

遷宮奉賛金の募集状況は、神社側の同族会に対する割当金1億円に対し、実績は僅か1/3程度であります。この数字は残念ながら正確な金額が算出できない状況にあります。その理由は頭初申込み用紙を青色にして配布致しましたが、一般の方と同じ白紙で申告された方もいらっしゃるようです。

ご相談は山本常務理事宛お願い致します。

## 新法人への入会方法

昨年10月25日(土)開催の敬祖会(祖先祭)において、新法人への入会方法について説明を致しましたが、今一つご理解の程が十分でない方もいらっしゃるようで、再度この頁で説明をさせていただきます。また書面のみで御案内をさせていただきました方も、合わせてご確認の程お願い申し上げます。

### 旧法人会員の方

1号会員・2号会員・3号会員は、そのまま新法人の「系図会員」に登録いただけます。但しご面倒でも新方式による「入会申込書」に所定事項をご記入の上、事務局宛お送りください。同時に会費のお振込みもお願い致します。

### 新規に系図会員になるには

賀茂祢宜神主系図に掲載された人物の子孫であることが証明できる方、及びその子孫になります。但し実子、実孫は成人するまで会費は要りません。

尚、入会申込書には必ず「流」と、続き柄「例：昌夫長男とか、忠司次女」のように、そして「生年月日」を明記してください。

また、実子、実孫の方が成人された時、系図会員を継続するためには、会費を払って頂く必要が生じます。

### 系図家族会員の対象

系図会員の配偶者が基本です。なお系図会員である配偶者が他界された後もそのまま系図家族会員で続けて頂けます。勿論会費も年額2,000円です。また、配偶者の両親も同居の場合は系図家族会員として登録できます。

※注意点：系図会員の弟、子や孫(血縁)が同居の場合、成人であれば系図家族会員ではなく、系図会員として登録をお願いします。

系図会員・系図家族会員入会申込書には必ず「流」「続き柄」「生年月日」を明記してください。

### 婚姻関係の登録

系図会員の子女が他家に嫁がれても系図会員の資格があり、配偶者が他姓であっても、ご希望があれば系図家族会員になれます。

但し離婚をされた場合、配偶者は系図家族会員ではなくなります。

また、男性が他家に養子縁組をされた場合も系図会員の資格はあります。

### 一般会員の対象

上記の条件に適合しない方は、一般会員として登録をしてください。

### 入会審査と会員証の発行

資格審査委員会を定期的に開催し、申込み内容が適切であるかを確認し、理事会を通して後日、「会員証」を発行し、お届け致します。

### 会費の有効期限

会費の有効期限は毎年4月1日より翌年の3月31日と致しております。

今回の入会募集期間は初年度に当り、平成26年度の大半が経過しておりますが、平成26年度分として入金扱いと致しますが、今回に限り27年度の会計に合算運営致します。

※旧法人では、会員の自発的な助成寄付金を集めておりましたが、寄付を頂かない方にも会報の発送や、お知らせのハガキ等お送りしておりました。新法人ではご入会頂かないと、これらのお知らせ等が出来なくなります。

旧会員の方は、早急に新規登録をお願いします。

平成26年度の会員募集は会計年度(決算)の関係があり、一旦本年3月31日で締切ります

個人情報流出問題について役員一同神経を注ぎ、厳重に保管するよう対策をたてております。特にITを利用した配信方法には万全の注意を払っております。

Q・寄付行為は受け入れる用意はあるのか、外部の方々に呼びかけはしないのか。(J.F)

A. 勿論、大歓迎であります。新法人の年会費はお一人5,000円となり、昨年度より収入減が予測されます。新法人は会員増が必須条件ですが、不足分を寄付金で賄えれば大変有難く助かります。

歴史勉強会(月例) 原則第1土曜日開催(1月はお休み)

■ お問い合わせは山本宗尚理事まで。電子メールアドレス：[study@kamoagatanushi.or.jp](mailto:study@kamoagatanushi.or.jp)



## 賀茂県主祢宜神主系図 アーカイブ化で一般公開 (平成26年11月5日より)

ホームページ(PC、スマホ)で簡単に見ることが出来ます



○国指定重要文化財『賀茂祢宜神主系図』WEB一般公開のお知らせ(平成26年11月5日公開)

プレスリリース『賀茂祢宜神主系図』データベース

○賀茂県主同族会への入会について

一般財団法人へ新法人移行に伴い、会員種別を見直し、新たに会員を募集致します。

①奉迎会員 ②系図家族会員 ③一般会員  
定款 会則に関する規定 入会申込書

お問い合わせ: webmaster@karrosatanushio.jp



ADEC®: 歴史資料検索閲覧システム

A System of Digitalization and Exhibition for Archival Collections

本文閲覧 キーワード検索 検索履歴 ヘルプ ログイン

『賀茂県主同族会(上賀茂神社)/賀茂祢宜 賀茂県主同族会(上賀茂神社)/賀茂祢宜神主系図のトップ 検索データ

神主系図紹介

一般財団法人賀茂県主(かもあがたぬしどうぞくかい)同族会所属『賀茂祢宜神主系図(かもあがたぬしどうぞくかい)』(賀茂系図)は、賀茂祢宜神社(かもあがたぬしどうぞくかい)の歴史を司ってきた賀茂県主一族の父子関係とその事跡を記した史料です。古くは天長二年(825)卒去の男牀から、明治初年度までの記載があり、歴史上有名な賀茂神社の社家の系図がまとまって伝存していることは貴重であることから、国の重要文化財に指定されています。賀茂系図は名前はもちろんのこと、社職や受領名からの検索も可能となっています。

『近江縣歴史資料(あしがらそく)から探す系図』(他の歴史資料(滋賀市中央区 所蔵)は、上賀茂神社で毎年五月一日および五月五日に開催される定式式、賀茂祝祭のうち、嘉永六年(1803)～文久二年(1862)の十年間の歴史(のり)の「流」および同族の系図をまとめたものです。賀茂系図は賀茂神社の歴史を継承してきて、原本と翻刻の重ね合わせや、左右に並べる機能も備えています。ADEC搭載により、他機関との連携検索も選んだ新たな発見も期待されます。

なお、江戸時代の間に再編された『新志系図』のうち「流」については、特別に高精細・読書画像を制作し、検索結果から該当箇所を拡大表示できるようにしました。



上図(左画面)は、インターネットご愛用の方々にとってお馴染みの「賀茂県主同族会」ホームページ表紙にあたるものです。

写真の左側に ○国指定重要文化財『賀茂祢宜神主系図』WEB一般公開のお知らせ。とありますが、その下に プレスリリースと『賀茂祢宜神主系図』データベースが並んでいます。

そこで右側の『賀茂祢宜神主系図』をクリックして頂きますと、**ADEC®: 歴史資料検索閲覧システム**のページが開きます(上図右画面)。

そこには上賀茂神社の祭祀を司ってきた賀茂県主一族の父子関係と、その事跡を記した史料であることを説明しております。

古くは天長二年(825)卒去の男牀から、明治初年度までの記載があり、歴史上有名な賀茂神社の社家の系図がまとまって伝存していることは貴重であることから、国の重要文化財に指定されている事。賀茂系図は名前はもちろんのこと、社職や受領名からの検索も可能となっています。

続いてその下の

[賀茂祢宜神主系図ほか一覧](#) をクリックすると「各流」の検索一覧が現れ、ご自身の「流」をクリックすると記載されている方の名前が列記されており、お目当ての方をクリックすると、その方の履歴などが標記掲出されています。



このように系図のアーカイブ化が適ったおかげで私たちは何時でも内容を見ることが出来、更に周囲の方々にもお伝えすることが出来るようになりました。今後とも大いにご活用いただくことを望みます。

## このサイトを立ち上げ作業をしたのは

これは公益財団法人図書館振興財団からの助成金を基に《TRC-ADEC株式会社》(代表取締役 田山健二)東京都、が行いました。

## 系図アーカイブ化を成功させた方たち

此処まで数年の歳月をかけて系図のデータ化の作業を進めてきた方は、山本宗尚理事と、それをサポートした芝佐平氏(東京都)会員であります。

この苦心のデータがあったおかげで、このような形で恩恵に浴することが適った次第です。感謝!

このたびは予算の関係で「氏」流を詳細に記載されておりますが、今後財政にゆとりができれば、他の「流」も展開をしてゆきたいと考えております。



## 理事会開催報告

第1回の理事会と第1回評議員会は本会報第1号で報告済み。

6月15日(日)第2回理事会

役員変更届経過報告、会計報告、足汰競馬・賀茂祭の報告と今後の対策、系図閲覧・敬祖会準備等

8月3日(日)第3回理事会

会員規定作成案審議、遷宮祭記念走馬案、7/20系図曝涼実施の反省点、系図アーカイブ進捗状況の説明あり。

9月7日(日)第4回理事会

入会案内及び申込み書内容を審議の上議決。HP管理体制を京都に置き、情報発信を密にする。遷宮奉賛金の募集成績不十分につき、会員へ再度呼びかけを行う。木馬の保管場所変更の課題。

10月5日(日)第5回理事会

会員規定作成案件を審議、内規「外部発信情報管理」を策定、細部修正し次回理事会で議決予定。

### 評議員会

7月13日(日)第2回評議員会

第2回理事会議事報告、系図展覧の報告(本系図を博物館に預け、レプリカを公開する案の発案あり)

10月12日(日)出席半数割れで、翌月に持越し。

11月2日(日)第3回評議員会

敬祖会実施の報告、系図アーカイブ化完成の報告(一般公開は11月5日より)。平成27年行事予定説明、西池氏裕評議員より系図預けの件を関係機関に相談、文化庁は歓迎の意思を示した。

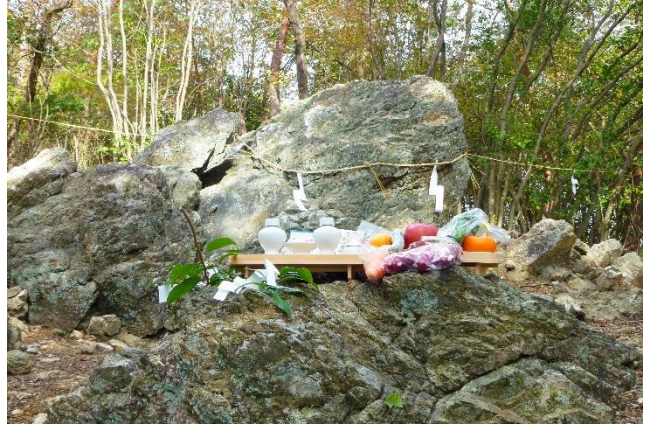
### ■賀茂競馬保存会について：堀川 潤理事(準備委員長)

賀茂競馬保存会の一番の目的は、920年続いてきた賀茂競馬を子孫に残していくために、神社と同族会が一体となって運営にあたり、問題解決を図っていくことです。また対外的に認知される可能性も大です。過去6回にわたり協議を重ねておりますが、本年中には発足成立を目指して頑張ります。

### 保存会の組織活動計画(トロイカ方式)

- ・上賀茂神社側：運営資金支援、装束の提供  
相互協力関係
- ↑↓
- ・賀茂県主同族会：賀茂競馬の研究、人材の提供  
・保存会へ役員派遣
- ↑↓
- ・賀茂競馬保存会：賀茂競馬の運営、協力者の募集(賀茂競馬の運営)・助成金の申請、広報の実施

## 神山磐座に供える神饌を桧長膳に



過去14回、神饌は岩の上に直接おいていましたが、このたび木曾桧長膳及び土器神具を購入し奉賛を行いました

### 第15回 神山草叢清掃奉仕

今回も山登りに挑戦するお子様も加わり、昨秋11月8日(土曜日)草叢の清掃を行い、注連縄も新しく、厳粛に拝礼を行いました。



### 次世代に向け、今年実施を計画中の行事

- ・馬に親しむ会
- ・夏休み子供大会を開催

### (一財)賀茂県主同族会 役員名簿

理事長 岡本 清孝 副理事長 岡本 光正  
 常務理事 山本 武久(庶務)、松田 一彦(会計)  
 理事 市 聡顕、岡本 修、西池俊二  
 西池成晃、堀川 潤、山本宗尚  
 監事 市 忠顕、戸田保輝  
 評議員長 西池恒氏  
 評議員： 岡本安正、西池氏裕、西池成俊  
 西池申顕、藤木秀昭、藤木保彦  
 堀内保丸、堀内義晃

一般財団法人賀茂県主同族会の運営は会費のみで運営致さねばなりません。皆様方のご理解とご協力を切望致します。

勿論寄付金は大歓迎です。

●これらのお問い合わせは事務局(山本常務理事)宛にお願い致します。

☎075-791-6818

e-mail: [info@kamoagatanushi.or.jp](mailto:info@kamoagatanushi.or.jp)